

# 日本史

1 次の史料A～Cを読んで、設問に答えなさい。なお、史料は一部省略したところや書き改めたところがある。

## 史料A

(天平十二年八月) 癸未、大宰少弐從五位下藤原朝臣広嗣、表を上りて時政の得失を指し、天地の災異を陳ぶ。因て僧正  a 法師、右衛士督從五位上下道朝臣真備を除くを以て言とす。

九月丁亥、広嗣遂に兵を起して反く。勅して、<sup>(1)</sup> 従四位上大野朝臣東人を大將軍とし、從五位上紀朝臣飯麻呂を副將軍としたまふ。……

(十月己卯)、大將軍大野朝臣東人らに勅して曰く「<sup>(2)</sup> 朕意ふ所有るに縁りて、今月の末暫く関東に往かむ。その時に非ずと雖も、事已むこと能はず。將軍これを知るとも、驚き怪しむべからず」と。……

(十一月丙戌) 是の日、大將軍東人ら言さく、「進士无位阿倍朝臣黒麻呂、今月廿三日の丙子を以て、逆賊広嗣を肥前国松浦郡値嘉嶋長野村に捕獲へき」とまうす。

(『続日本紀』)

問1. 奈良時代の政争に関する史料Aの空欄  a にあてはまる人物として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  1 。

- ア. 鑑真 イ. 行基 ウ. 玄昉 エ. 道鏡

問2. 下線部(1)に関連して、大野東人が724年に陸奥国に設置したとされる東北支配の拠点として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。

解答番号は  2 。

- ア. 秋田城 イ. 胆沢城 ウ. 志波城 エ. 多賀城

問3. 下線部(2)の天皇の治世の出来事に関して述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 初の戸籍である庚午年籍が作成された。
- イ. 皇后の病気回復を願って、薬師寺が創建された。
- ウ. 墾田永年私財法によって垦田の永久私有が認められた。
- エ. 和同開珎を流通させるために蓄銭叙位令が出された。

問4. 史料Aの出来事が起こった際に政権を担当していた人物として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- |           |                |
|-----------|----------------|
| ア. 橘諸兄    | イ. 長屋王         |
| ウ. 藤原武智麻呂 | エ. 藤原仲麻呂（恵美押勝） |

問5. 史料Aの出来事の直後に遷都された都として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- |          |        |         |        |
|----------|--------|---------|--------|
| ア. 近江大津宮 | イ. 恭仁京 | ウ. 紫香楽宮 | エ. 難波宮 |
|----------|--------|---------|--------|

#### 史料B

三月廿五日壬寅、左大臣兼左近衛大将<sub>(3)</sub>源高明を以て大宰員外帥となし、右大臣藤原師尹<sub>(4)</sub>を以て左大臣となし、大納言同在衡を以て右大臣となす。

左馬助<sub>(4)</sub>源満仲・前武藏介藤原善時ら、<sub>(5)</sub>中務少輔源連・橘繁延ら謀反の由を密告す。……  
禁中騒動すること殆んど<sub>(6)</sub>天慶の大乱のときの如し。

（『日本紀略』）

問6. 平安時代の政争に関する史料Bの下線部(3)に関連して、源高明が編んだ儀式書として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- |          |          |           |            |
|----------|----------|-----------|------------|
| ア. 『西宮記』 | イ. 『小右記』 | ウ. 『梁塵秘抄』 | エ. 『御堂関白記』 |
|----------|----------|-----------|------------|

問7. 下線部(4)に関連して、源満仲の子で、藤原道長に仕え、1031年に平忠常の乱を鎮圧した人物として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。  
解答番号は 。

ア. 源義朝 イ. 源頼信 ウ. 源頼家 エ. 源頼光

問8. 下線部(5)に関連して、八省のうち、戸籍・計帳の管理、徵税と国家財政を担った省として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。  
解答番号は 。

ア. 大蔵省 イ. 式部省 ウ. 治部省 エ. 民部省

問9. 下線部(6)に関連して、天慶の乱について述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 源頼義らが清原氏の助けを受けて、陸奥の豪族安倍氏を滅ぼした。
- イ. 鳥羽上皇の死後、皇位や摂関家の継承をめぐる対立から戦乱に発展した。
- ウ. 平将門は関東一円を支配し、自らを「法王」と称した。
- エ. 伊予のもと国司の藤原純友が反乱を起こしたが、源経基らに鎮定された。

問10. 史料Bが述べている出来事の名称として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 安和の変 イ. 応天門の変
- ウ. 承和の変 エ. 平城太上天皇の変（葉子の変）

史料C

(文治元年十一月)十二日辛卯。……凡そ今度の次第、関東の重事たるの間、沙汰の篇、始終の趣、太だ思し食し煩ふの処、因幡前司広元申して云く、「世已に澆季にして、梶悪の者、尤も秋を得るなり。天下に反逆の輩有るの条、更に断絶すべからず。而るに b の内に於いては、御居所たるに依て、静謐せしむと雖も、奸濫定めて他方に起らんか。これを相鎮めんが為、毎度、東土を発遣せらるゝは、人々の煩ひなり。國の費えなり。此の次を以て、諸国に御沙汰を交へ、国衛・庄園毎に、守護・地頭を補せられば、強ちに怖るゝ所有るべからず。早く申し請はしめ給ふべし」と云々。二品、殊に甘心し、此の儀を以て治定す。本末の相応、忠言の然らしむる所なり。

( c )

問 11. 下線部(7)が示す内容に関して述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 11 。

- ア. 平氏が都落ちし、かわって源義仲が入京したこと。
- イ. 壇の浦の戦いによって平氏が滅ぼされたこと。
- ウ. 源義経らの反逆を利用し、朝廷が源頼朝追討の院宣を出したこと。
- エ. 奥州平定により奥州藤原氏が滅ぼされたこと。

問 12. 下線部(8)に関連して、大江広元が初代別当をつとめた鎌倉幕府の機関として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 12 。

- ア. 記録所
- イ. 公文所
- ウ. 侍所
- エ. 問注所

問 13. 空欄 b にあてはまる語句として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 13 。

- ア. 山陽道
- イ. 東海道
- ウ. 東山道
- エ. 北陸道

問 14. 下線部(9)に関連して、守護・地頭の職務に関して述べた次のX・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。  
解答番号は 。

X 守護は各国に1人置かれ、年貢の徵収のほか治安維持などを職務としていた。

Y 地頭は莊園や公領に置かれ、大犯三カ条をおもな職務としていた。

ア. X 正 Y 正 イ. X 正 Y 誤  
ウ. X 誤 Y 正 エ. X 誤 Y 誤

問 15. 空欄  にあてはまる鎌倉幕府の歴史を編年体で記した史書として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

ア. 『吾妻鏡』 イ. 『愚管抄』 ウ. 『山家集』 エ. 『方丈記』

2 次の文章A～Cを読んで、設問に答えなさい。

A 戦国の動乱が続くなかで頭角をあらわした尾張の戦国大名織田信長は、武力で支配を拡大するとともに、伝統的な政治・宗教・経済の秩序を克服して、新しい政治を行おうとした。しかし、性急に改革を進めようとした結果、反発も強まり、1582年に □a□ に背かれて、本能寺で自害した。信長の没後、その後継者となった羽柴（のち豊臣）秀吉は、軍事力に加え、朝廷などの伝統的な権威も利用して諸大名を服属させ、1590年の □b□ によって全国統一を完成させた。豊臣政権は兵農分離など新しい政策を行ったものの、政治機構は十分に整備されておらず、秀吉による独裁政権の性質が強かった。秀吉の死と 朝鮮侵略による財政窮乏により、豊臣政権の衰退が進むと、1600年には □c□ を盟主として豊臣政権の存続をはかる西軍と、(3)徳川家康らの東軍が □d□ で戦い、東軍が勝利した。

問1. 空欄 □a□・□b□ にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は □16□ 。

- |           |        |           |        |
|-----------|--------|-----------|--------|
| ア. a 明智光秀 | b 奥羽平定 | イ. a 明智光秀 | b 九州平定 |
| ウ. a 柴田勝家 | b 奥羽平定 | エ. a 柴田勝家 | b 九州平定 |

問2. 下線部(1)に関連して、1588年に豊臣秀吉が後陽成天皇を招いた場所として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は □17□ 。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| ア. 大坂城 | イ. 桂離宮 | ウ. 聚楽第 | エ. 伏見城 |
|--------|--------|--------|--------|

問3. 下線部(2)に関連して、1592～93年にかけて行われた、1度目の朝鮮侵略の戦役の名称として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。

解答番号は □18□ 。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| ア. 慶長の役 | イ. 弘安の役 | ウ. 文永の役 | エ. 文禄の役 |
|---------|---------|---------|---------|

問4. 空欄  c ·  d にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  19。

- |           |       |           |       |
|-----------|-------|-----------|-------|
| ア. c 前田利家 | d 桶狭間 | イ. c 前田利家 | d 関ヶ原 |
| ウ. c 毛利輝元 | d 桶狭間 | エ. c 毛利輝元 | d 関ヶ原 |

問5. 下線部(3)について述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  20。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| ア. スペイン領のメキシコとの通商を求めて、支倉常長をスペインに派遣した。 |
| イ. ポルトガル商人の利益独占を防ぐために、糸割符制度を創設した。     |
| ウ. 大坂の陣で豊臣氏を滅ぼしたのちに、將軍職を子の秀忠に譲った。     |
| エ. 武家諸法度（寛永令）を出して、参勤交代を制度化した。         |

B 5代将軍徳川綱吉の治世を中心とした時期には、東アジア秩序と幕政の安定を背景に、  
 e といわれる町人文化が発達した。特に上方を中心に文芸・学問・芸術が大いに発展した。

文芸では、 f とよばれる作品を著した井原西鶴、蕉風（正風）俳諧を確立した松尾芭蕉、人形淨瑠璃や歌舞伎の脚本を著した(4)近松門左衛門が三大文学者とされた。

学問では、幕府が上下の身分秩序を重んじる儒学を保護したことから、(5)儒学が発達し、その影響を受けて(6)合理的思考や実証的な研究が発達して科学や古典の研究が進んだ。

芸術では、寛永期の文化を引き継ぎ、さらに洗練させた文化が展開された。絵画では尾形光琳などが活躍したほか、 g によって浮世絵が確立された。

問6. 空欄  e ·  f にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  21。

- |           |        |           |        |
|-----------|--------|-----------|--------|
| ア. e 化政文化 | f 浮世草子 | イ. e 化政文化 | f 仮名草子 |
| ウ. e 元禄文化 | f 浮世草子 | エ. e 元禄文化 | f 仮名草子 |

問7. 下線部(4)に関連して、近松門左衛門の作品として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 『好色一代男』 イ. 『国性（姓）爺合戦』  
ウ. 『日本永代蔵』 エ. 『武道伝来記』

問8. 下線部(5)に関連して、著書『聖教要録』で朱子学を批判して赤穂に配流された古学派の儒学者として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。

解答番号は 。

- ア. 伊藤仁斎 イ. 萩生徂徠 ウ. 熊沢蕃山 エ. 山鹿素行

問9. 下線部(6)に関連して、この時期の諸学問の発達について述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 本草学者の貝原益軒が『大和本草』を著した。  
イ. 和算の発達を受け、吉田光由が『発微算法』を著した。  
ウ. 宮崎安貞が農書『広益国産考』を著した。  
エ. 高橋至時が日本独自の暦である貞享暦を作成した。

問10. 空欄  にあてはまる人物として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 葛飾北斎 イ. 鈴木春信 ウ. 東洲斎写楽 エ. 菱川師宣

C 18世紀後半から列強の船がしばしば日本近海にあらわれるようになった。

北方では、シベリア開発を進めていたロシアが通商を求めて派遣した使節が1792年に根室に来航した。幕府はこの使節に対して入港許可証を与えて帰国させたが、1804年にはこのときの入港許可証を携えたロシア使節  h が長崎に来航して通商を要求した。幕府が再びこの要求を拒否したことから、幕府の対応に不満を持ったロシア側が<sup>(7)</sup> 権太や押搾を攻撃し、<sup>(8)</sup> 日露関係は緊張した。

一方、南方ではナポレオン戦争の影響で、1808年にイギリスの軍艦  i が長崎港に侵入する事件が起こった。これを受けて、<sup>(9)</sup> 幕府は白河藩・会津藩に江戸湾の防備を命じた。

その後も列強の船が日本近海に相次いであらわれたため、幕府は1825年に<sup>(10)</sup> 異国船打払令（無二念打払令）を出して、外国船を撃退するように命じた。

問11. 空欄  h ·  i にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  26 。

- ア. h ラクスマン i フェートン号  
イ. h ラクスマン i リーフデ号  
ウ. h レザノフ i フェートン号  
エ. h レザノフ i リーフデ号

問12. 下線部(7)に関連して、1808年に権太が島であることを確認した人物として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  27 。

- ア. 伊能忠敬 イ. 近藤重蔵 ウ. 間宮林蔵 エ. 最上徳内

問13. 下線部(8)に関連して述べた次のX・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  28 。

X 北方の防備を強化するために、19世紀初めに幕府は松前藩と蝦夷地を直轄化した。

Y 大黒屋光太夫の尽力でゴローウニン事件が解決されると、日露関係は改善された。

- ア. X 正 Y 正 イ. X 正 Y 誤  
ウ. X 誤 Y 正 エ. X 誤 Y 誤

問 14. 下線部(9)に関連して、林子平が海防を説いた著書として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 『赤蝦夷風説考』
- イ. 『海国兵談』
- ウ. 『日本幽囚記』
- エ. 『北槎聞略』

問 15. 下線部(10)について述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

- ア. 老中水野忠邦のもとで異国船打払令が出された。
- イ. 異国船打払令は、清・朝鮮・琉球の船も打ち払いの対象とした。
- ウ. 異国船打払令の発令を受けて、大船建造の禁が解かれた。
- エ. 異国船打払令に基づいてアメリカ商船モリソン号が撃退される事件が起こった。

**3** 次の文章A～Cを読んで、設問に答えなさい。

A 周辺諸国との国交の樹立と国境の画定をめざす明治新政府は、1871年、清国と日清修好条規を結び、国交を樹立した。1871年の  a を理由に1874年に台湾出兵が行われた際には、日清互換条款が結ばれ、日本は事実上の賠償金を得た。その後、<sup>(1)</sup> 日清両国は朝鮮支配をめぐって激しく対立するようになり、1894年には日清戦争が始まり、日本が勝利した。その後、中国東北部（満洲）の支配をめぐる日本とロシアの対立から<sup>(2)</sup> 日露戦争が起こり、日露戦争後、日本は満洲への進出を本格化させた。1911年には辛亥革命が起こり、翌年には  b を臨時大総統とする中華民国が成立し、清朝は滅亡した。

第一次世界大戦が始まると、これを中国進出の好機ととらえた日本は、中国政府に対して二十一カ条の要求を突き付け、さらに中国での権益拡大のために西原借款を行った。その後、中国では蒋介石が北伐を開始、1927年に  c に国民政府を樹立し、中国統一をめざして北伐を進めた。これに対して田中義一内閣は山東出兵を行い、満洲の直接支配をねらう関東軍が満洲軍閥の  d を列車ごと爆殺した。中国で不平等条約撤廃などを求める民族運動が活発化したことにより危機感を覚えた関東軍が、1931年に事件を起こしたのを機に<sup>(3)</sup> 満洲事変が始まった。さらに、1937年には日中戦争が始まり、1945年の終戦まで戦闘が続いた。

第二次世界大戦終結後、再燃した国共内戦に勝利した共産党によって<sup>(4)</sup> 1949年に中華人民共和国が建国される一方、国民政府は台湾に逃れた。1951年にサンフランシスコで講和会議が開かれた際には、中華人民共和国・中華民国はともに招待されず、中華人民共和国との間では、「政経分離」を掲げる池田勇人内閣のもとで、国交のないまま準政府間貿易いわゆるLT貿易が始まった。その後、1972年にアメリカ大統領  e が訪中するなど、アメリカと中華人民共和国が接近すると、日本も同年に田中角栄首相が訪中し、 f を発表して、日中国交正常化を実現させた。

問1. 空欄  a ・  b にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  31 。

- |                |       |
|----------------|-------|
| ア. a 江華島事件     | b 袁世凱 |
| イ. a 江華島事件     | b 孫文  |
| ウ. a 琉球漂流民殺害事件 | b 袁世凱 |
| エ. a 琉球漂流民殺害事件 | b 孫文  |

問2. 下線部(1)に関連して、1880～90年代の朝鮮半島に関係するアジア情勢に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は [ 32 ] 。

- I 親日派政権の樹立をめざす日本公使三浦梧楼らが、親露政策をとる閔妃を暗殺した。
- II 親日改革派（独立党）の金玉均らが中心となってクーデタを起こした。
- III 朝鮮支配をめぐって悪化した日清関係の調整のために天津条約が結ばれた。

- ア. I - III - II イ. II - I - III
- ウ. II - III - I エ. III - II - I

問3. 下線部(2)に関連して、日本海軍がロシアのバルチック艦隊を撃破した戦いとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は [ 33 ] 。

- ア. 硫黄島の戦い イ. 日本海海戦
- ウ. 豊島沖海戦 エ. 黄海海戦

問4. 空欄 [ c ] ・ [ d ] にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は [ 34 ] 。

- ア. c 南京 d 張学良 イ. c 南京 d 張作霖
- ウ. c 北京 d 張学良 エ. c 北京 d 張作霖

問5. 下線部(3)について述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は [ 35 ] 。

- ア. 関東軍が南満洲鉄道の線路を爆破した盧溝橋事件を機に満洲事変が始まった。
- イ. 若槻礼次郎内閣は日満議定書を取りかわし、満洲国を承認した。
- ウ. 満洲事変を日本の侵略行為とするハル＝ノートが国連総会で採択された。
- エ. 日中軍事停戦協定（塘沽停戦協定）が結ばれ、満洲事変は終結した。

問6. 下線部(4)に関連して、中華人民共和国の初代国家主席として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

ア. 周恩来 イ. 鄧小平 ウ. 毛沢東 エ. 李承晩

問7. 空欄 ・ にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 。

ア. e トルーマン f 日中共同声明  
イ. e トルーマン f 日中平和友好条約  
ウ. e ニクソン f 日中共同声明  
エ. e ニクソン f 日中平和友好条約

B 日清戦争を機に政府と政党の関係も変化した。超然主義に戻った第3次伊藤博文内閣が地租増徴案を議会に提出した際には、 が連携して反対し、その後両党が合併して憲政党が結成されると、第3次伊藤内閣は総辞職した。かわって日本初の政党内閣である第1次大隈重信内閣が成立したが、憲政党内で対立が続き、1898年に で尾崎行雄が文相を辞任したことでの内部対立が激化して分裂し、内閣は総辞職した。かわって第2次山県有朋内閣が分裂後の憲政党の支持を得て成立したが、政策への不満から内閣と憲政党は対立するようになった。こうしたなか、憲政党は政党の結成をめざしていた伊藤に接近し、1900年に伊藤が総裁となって立憲政友会を結成した。第2次山県内閣の総辞職後、立憲政友会を与党とする第4次伊藤内閣が成立したが、<sup>(6)</sup>北清事変後の政治運営に苦しみ、予算をめぐる閣内不統一で総辞職した。その後、山県の後継者で長州閥の桂太郎と、伊藤の後に立憲政友会総裁となった西園寺公望が交互に政権を担う、いわゆる桂園時代となった。1911年に成立した第2次西園寺内閣は、<sup>(8)</sup>日露戦争後の慢性的な不況のなかで緊縮財政を推進していたが、軍備拡張を要求する陸軍と対立し、総辞職に追い込まれた。かわって、内大臣兼侍従長をつとめていた桂が第3次内閣を組織すると、宮中と政府（府中）の境界を乱すとして非難の声が上がり、立憲政友会の尾崎行雄や の犬養毅らを中心に第1次護憲運動が展開された。この結果、第3次桂内閣は50日余りで退陣した。

問8. 空欄  g にあてはまる政党の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  38。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| ア. 自由党と憲政本党 | イ. 自由党と進歩党   |
| ウ. 進歩党と憲政本党 | エ. 進歩党と立憲改進党 |

問9. 下線部(5)に関連して、第1次大隈重信内閣の内務大臣として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  39。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| ア. 板垣退助 | イ. 岩倉具視 | ウ. 木戸孝允 | エ. 松方正義 |
|---------|---------|---------|---------|

問10. 空欄  h ·  i にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  40。

- |             |         |
|-------------|---------|
| ア. h 加波山事件  | i 革新俱楽部 |
| イ. h 加波山事件  | i 立憲国民党 |
| ウ. h 共和演説事件 | i 革新俱楽部 |
| エ. h 共和演説事件 | i 立憲国民党 |

問11. 下線部(6)に関連して、北清事変の要因となった民衆蜂起として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  41。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ア. 義和団戦争  | イ. 甲午農民戦争 |
| ウ. 太平天国の乱 | エ. 戊戌の政変  |

問12. 下線部(7)について述べた文として正しいものを、次の選択肢から1つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  42。

- |  |
|--|
| ア. 第1次桂内閣は、政党勢力の抑制のために軍部大臣現役武官制を制定した。  |
| イ. 第1次西園寺内閣は、大逆事件で社会主義者・無政府主義者を弾圧した。   |
| ウ. 第2次桂内閣は韓国併合条約を結び、韓国を植民地化した。         |
| エ. 第2次西園寺内閣は、小村寿太郎外相のもとで関税自主権の回復に成功した。 |

問 13. 下線部(8)に関連して、日露戦争の講和条約への反対から起こった民衆暴動として正しいものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ア. 大津事件     | イ. 血のメーデー事件 |
| ウ. 日比谷焼打ち事件 | エ. 福島事件     |

問 14. 下線部(9)に関連して、第 1 次護憲運動の結果として成立した内閣の首相として正しいものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  。

- |         |         |       |          |
|---------|---------|-------|----------|
| ア. 加藤高明 | イ. 清浦奎吾 | ウ. 原敬 | エ. 山本権兵衛 |
|---------|---------|-------|----------|

C 第二次世界大戦後、日本は <sup>(10)</sup>ポツダム宣言に基づいて連合国に占領されることになり、その中心となったのは連合国（軍）最高司令官総司令部（G H Q／S C A P）であった。1945 年 10 月に G H Q のマッカーサー元帥が首相の  に憲法の自由主義化と五大改革を要求すると、政府は国務相の松本烝治を委員長とする <sup>(11)</sup>憲法問題調査委員会を設置して、大日本帝国憲法の改正に着手した。1946 年 2 月に憲法問題調査委員会が大日本帝国憲法を一部修正した改正試案（松本私案）を作成したが、G H Q はこれを保守的なものとして拒否し、急遽作成したマッカーサー草案を政府に提示した。政府はマッカーサー草案に沿った政府原案を作成し、発表した。<sup>(12)</sup>第 1 次吉田茂内閣のもと、6 月に憲法改正案が帝国議会に提出され、衆議院・ で修正可決されたのち、11 月 3 日に <sup>(13)</sup>日本国憲法として公布された。また、<sup>(14)</sup>新憲法の制定に伴い、民法・刑法などの多くの法律が改正されたほか、地方自治法などが新たに制定された。

問 15. 下線部(10)に関連して、1945 年 7 月にポツダム宣言を発表した国として誤っているものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  。

- |         |         |       |       |
|---------|---------|-------|-------|
| ア. アメリカ | イ. イギリス | ウ. ソ連 | エ. 中国 |
|---------|---------|-------|-------|

問 16. 空欄 ・ にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は  。

- |             |       |             |       |
|-------------|-------|-------------|-------|
| ア. j 幣原喜重郎  | k 貴族院 | イ. j 幣原喜重郎  | k 参議院 |
| ウ. j 東久邇宮稔彦 | k 貴族院 | エ. j 東久邇宮稔彦 | k 参議院 |

問 17. 下線部(11)に関連して、この憲法問題調査委員会で顧問をつとめた憲法学者で、天皇機関説をとなえた人物として正しいものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 47。

ア. 滝川幸辰 イ. 美濃部達吉 ウ. 矢内原忠雄 エ. 吉野作造

問 18. 下線部(12)に関連して、日本自由党総裁の公職追放処分を受けて、第 1 次吉田茂内閣が成立した。1946 年 5 月に公職追放処分を受けた人物として正しいものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 48。

ア. 芦田均 イ. 池田勇人 ウ. 石橋湛山 エ. 鳩山一郎

問 19. 下線部(13)について述べた文として正しいものを、次の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 49。

- ア. 主権在民・平和主義・基本的人権の尊重を 3 原則としている。
- イ. 日本国憲法が制定され、日本では初めて女性に選挙権が付与された。
- ウ. 天皇は統治権の総攬者である一方、「日本国民統合の象徴」とされた。
- エ. 自衛隊を発足させるにあたり、憲法第 9 条が改正された。

問 20. 下線部(14)に関連して、日本国憲法制定に伴う法制の整備に関して述べた次の X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の選択肢から 1 つ選び、その記号で答えなさい。解答番号は 50。

X 刑法が改正され、不敬罪・大逆罪は残された一方で、姦通罪などが廃止された。

Y 地方自治法が制定され、都道府県知事・市町村長が公選制となった。

ア. X 正 Y 正 イ. X 正 Y 誤  
ウ. X 誤 Y 正 エ. X 誤 Y 誤